

長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業

様式集

(修正版)

平成 19 年 9 月 27 日

(平成 19 年 10 月 26 日修正)

長岡京市

【目 次】

提出書類一覧表及び記入要領	1
様式	6

提出書類一覧表及び記入要領

【提出書類一覧】

書類	様式 番号	提出 部数	書式 サイズ	ファイル 形式	枚数
＜募集要項説明会等に関する提出書類＞					
・ 募集要項説明会参加申込書等					
□ 募集要項説明会参加申込書	様式 1	1 部	—	Excel	—
□ 第 2 回現地見学申込書	様式 2	1 部	—	Excel	—
□ 募集要項等に関する質問書	様式 3	適宜	—	Excel	—
＜第一次審査：資格確認申請時の提出書類＞					
・ 資格確認申請書等					
□ 参加表明書	様式 4	1 部	A4	Word	1 枚
□ 資格確認申請書	様式 5	1 部	A4	Word	1 枚
□ 応募者の代表企業及び構成企業一覧表	様式 6	1 部	A4	Word	適宜
□ 実績に関する総括表	様式 7	1 部	A4	Word	適宜
□ 設計実績調書	様式 8	1 部	A4	Word	適宜
□ 施工実績調書	様式 9	1 部	A4	Word	適宜
□ 工事監理実績調書	様式 10	1 部	A4	Word	適宜
□ 維持管理実績調書	様式 11	1 部	A4	Word	適宜
□ 建築設備士配置予定調書	様式 12	1 部	A4	Word	適宜
□ 施工監督技術者配置予定調書	様式 13	1 部	A4	Word	適宜
□ 工事監理技術者配置予定調書	様式 14	1 部	A4	Word	適宜
□ 維持管理技術者配置予定調書	様式 15	1 部	A4	Word	適宜
□ 参加資格がないと認めた理由の説明要求書	様式 16	1 部	A4	Word	適宜
□ 構成企業の変更申請書	様式 17	1 部	A4	Word	適宜
□ その他の参加資格を証する書類	-	1 部	—	—	適宜
＜第二次審査：提案時の提出書類＞					
・ 見積書等					
□ 提案書提出届	様式 101	1 部	A4	Word	1 枚
□ 見積書	様式 102	1 部	A4	Word	1 枚
□ 見積内訳書（学校別・業務別見積書）	様式 103	1 部	A3	Word	1 枚
□ ライフサイクルコスト計算書	様式 104	1 部	A3	Word	1 枚
□ 要求水準等に関する誓約書	様式 105	1 部	A4	Word	1 枚
・ 有価証券報告書等					
□ 構成企業各社の貸借対照表及び損益計算書（最近 3 期分）	-	2 部		—	適宜
・ 提案書		15 部			
□ 提案書表紙	様式 200		A4	Word	1 枚
(1) 事業計画に関する提案書					
□ 事業計画提案書 1 ＜事業計画の妥当性＞	様式 201		A4	Word	2 枚以内
様式 201 添付-1 全体スケジュール表	↑		A4	Word	1 枚
様式 201 添付-2 事業収支計画書 及びキャッシュフロー計算書	↑		A4	Excel	1 枚
様式 201 添付-3 サービス対価の支払い予定表	↑		A4	Excel	1 枚
様式 201 添付-4 資金調達計画書	↑		A4	Word	適宜
□ 事業計画提案書 2 ＜リスクへの適切な対応及び事業継続性の確保＞	様式 202		A4	Word	3 枚以内
様式 202 添付-1 リスク分担表	↑		A4	Word	適宜

様式 202 添付-2 保険一覧表	↑		A4	Word	適宜
□ 事業計画提案書 3 ＜地域、学校等への貢献＞	様式 203		A4	Word	2 枚以内
(2) 設備整備に関する提案書					
□ 設備整備計画提案書 1 ＜環境への配慮＞	様式 204		A4	Word	2 枚以内
□ 設備整備計画提案書 2 ＜設計・施工計画、設計・施工体制の妥当性＞	様式 205		A4	Word	3 枚以内
様式 205 添付-1 詳細工程表	↑		A3	Word	1 枚
□ 設備整備計画提案書 3 ＜空気調和設備の性能（効率性、快適性、操作性、安全性、柔軟性等への配慮）＞	様式 206		A4	Word	3 枚以内
□ 設備整備計画提案書 4 ＜フレキシビリティへの配慮＞	様式 207		A4	Word	2 枚以内
(3) 維持管理に関する提案書					
□ 維持管理計画提案書 1 ＜環境負荷低減への配慮＞	様式 208		A4	Word	2 枚以内
□ 維持管理計画提案書 2 ＜維持管理計画・維持管理体制の妥当性、モニタリングの仕組み、緊急時への配慮＞	様式 209		A4	Word	3 枚以内
・ 空気調和設備計画書		15 部			
□ 空気調和設備計画書表紙	様式 300		A3	Word	1 枚
□ 受電容量計画表	様式 301		A3	Excel	1 枚
□ エネルギー総括表	様式 302		A3	Excel	1 枚
□ 学校別エネルギー積算表	様式 303		A3	Excel	1 枚 / 校
□ 学校別空気調和設備機器リスト	様式 304		A3	Excel	1 枚 / 校
・ モデル校計画書 （2 校分） モデル校は「神足小学校」及び「長岡第二中学校」とする （ 様式 400 から様式 406 までについては任意様式とする ）		15 部			
□ モデル校計画書表紙	様式 400		A3	Word	1 枚 / 校
□ 事業実施に当たっての基本方針	様式 401		A3	Word	1 枚 / 校
□ 屋外設備図	様式 402		A3	PDF	適宜
□ 標準階平面図	様式 403		A3	PDF	適宜
□ 立面図	様式 404		A3	PDF	適宜
□ 設備計画図	様式 405		A3	PDF	適宜
□ 熱負荷計算書	様式 406		A3	Excel	適宜
□ 学校別エネルギー積算表（抜粋再掲）	（様式 303）		A3	Excel	1 枚 / 校
□ 学校別空気調和設備機器リスト（抜粋再掲）	（様式 304）		A3	Excel	1 枚 / 校
・ プロポーザル辞退に係る様式 （ 様式 500 については任意様式とする ）					
□ 辞退届	様式 500	適宜	A4	Word	1 枚

【記入要領】

1. 一般事項

- ・ 提出書類の作成にあたっては、募集要項、本書及び添付の様式等に記載された指示に従って、明確・具体的に記入、提出すること。
- ・ 提出書類の作成に用いる言語は日本語、通貨は日本円、時刻は日本標準時とすること。
- ・ 数字はアラビア字体を使用すること。
- ・ 添付書類については、指定以外のものは提出しないこと。
- ・ 提出書類については、明確・具体的に記述すること。
- ・ 提出書類に記載する金額の単位が千円の場合については、四捨五入による端数処理を行うこと。

2. 作成上の留意事項

- ・ 各様式及び添付資料の作成様式、書式サイズ、枚数等は、前掲の【提出書類一覧】及び各様式に記載の指示に従うこと。
- ・ 各様式の使用ソフトは、前掲の【提出書類一覧】に記載のファイル形式に従って作成すること。なお、「☐ .モデル校計画図」における図面（様式 402～405）に関しては、作成ソフトは自由とするが、電子データの提出は PDF 形式とすること。
- ・ 提出書類で使用する文字の大きさは、原則として 10.5 ポイント以上とすること。ただし、説明図表等に使用する文字はこの限りではない。
- ・ 説明図表等を適宜使用して構わないが、規定の枚数に収まるようにすること。
- ・ 各様式の提出枚数が複数枚の場合には、様式の右肩に通し番号を記載すること。
- ・ 書式サイズについて、A4 サイズが指定されているものは、A4 縦使い横書きにて作成し、左綴じすること。
- ・ 書式サイズについて、A3 サイズが指定されているものは、原則として A3 横使い横書きにて作成し、左綴じし、A4 サイズに折り込むこと。ただし、「☐ .空気調和設備計画書」及び「☐ .モデル校計画書」は折り込まず、A3 サイズのまま、それぞれに綴じること。
- ・ 提出書類は、以下の区分に従って分冊として別綴じとすること。なお、各分冊の表紙の次頁に、目次（様式任意）を付すこと。

綴じる区分	該当様式
■ 資格確認申請時	
・ 資格審査申請書等	様式 4～15 及び添付資料
■ 提案時	
・ 見積書等	様式 101～105 及び添付資料 ただし、様式 102 を除く (様式 102「見積書」については、募集要項に記載の要領に従って提出すること)
・ 有価証券報告書等	任意様式（表紙も任意様式とする）
・ 提案書	様式 200～209 及び添付資料
・ 空気調和設備計画書	様式 300～304
・ モデル校計画書	様式 400～406 及び様式 303・304（抜粋）

- ・ 両面印刷は行わないこと。

- ・ 各様式において「 」「・」等で記載された注記事項については、書類作成時に削除して構わない。

3. 「 ．モデル校計画書」の作成上の留意事項

- ・ 「 ．モデル校計画書」の様式 400～406 は任意様式であるが、以下の事項に留意すること。
- ・ なお、交付するモデル校 C A D 図面データを利用すること。

番号	様式名	留意事項
様式 400	モデル校計画書表紙	・ 対象校の名称を明記すること。
様式 401	事業実施に当たっての基本方針	・ 少なくとも以下の事項について記載すること。 ○ 当該モデル校の現状・特徴 ○ 現状・特徴を踏まえた空気調和設備整備の考え方 ○ 各業務の実施方針及び具体的な対応策
様式 402	屋外設備図	・ 屋外（敷地内）のインフラ設備について、既存設備との取合い、新規引込等を明示するとともに、空気調和設備機器等への配管・配線ルートを表示すること。
様式 403	標準階平面図	・ 標準的な階での機械設備、電気設備ごとの平面図を作成すること。
様式 404	立面図	・ 室外機の配置、屋外配管・配線ルート、必要な安全・防球・防音措置などを分かりやすい表現で記載すること。
様式 405	設備計画図	・ 電気、機械設備の各系統及び運転監視システムのシステム系統について分かるような表現とすること。
様式 406	熱負荷計算書	・ モデル校での各対象教室における熱負荷の計算について、計算根拠・計算経過が分かるように記載すること。 ・ なお、計算結果については、様式 304 との整合をとること。

4. 提出方法

- ・ 募集要項に記載の要領によって提出すること。

5. 電子データの提出について

- ・ 第二次審査における提出書類については、各様式の電子データを CD-R に保存し、募集要項に記載の要領で提出すること。
- ・ なお、電子データの保存形式は、各様式・添付資料をすべて PDF 形式で保存するものとする。ただし、前掲の【提出書類一覧】の「ファイル形式」で「Excel」の指定があるものは、計算式（関数）を含む Excel データを併せて保存すること。

様式

平成 年 月 日

募集要項等説明会 参加申込書

(あて先) 長岡京市教育委員会
教育総務課 施設係

「長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業」に係る募集要項等説明会に参加します。

会社名	
会社所在地	
所属・役職	
担当者氏名	
電話番号	
ファックス番号	
メールアドレス	
参加人数	

各企業単位でご提出ください。なお、担当者氏名等は、代表となる1名の方のみの記入で結構です。
本様式については、Microsoft Excel形式にて提出してください。(本ファイルを利用してください)

平成 年 月 日

第2回現地見学会 参加申込書

(あて先) 長岡京市教育委員会
教育総務課 施設係

第2回現地見学会への参加を下記のとおり申込みます。
なお、見学の日程については添付の「現地見学日程希望シート」のとおり希望します。

会社名	
会社所在地	
所属・役職	
担当者氏名	
電話番号	
ファックス番号	
メールアドレス	

各企業単位でご提出ください。
本申込書の担当者氏名等は、代表となる1名の方のみの記入で結構ですが、添付の「現地見学日程希望シート」には、見学当日参加する方全員の所属・氏名を対象校ごとに記入してください。

本様式については、Microsoft Excel形式にて提出してください。(本ファイルを利用してください)

月日	区分	時間	現地見学可能校	参加者1		参加者2		参加者3	
				所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名
●月●日(●) (記入例)	午後1	13:15~14:15	●●小学校	A設備工事(株) ●●部	田中一郎				
	午後2	14:30~15:30 ₂	●●第二小学校	A設備工事(株) ▲▲部	山本次郎				
	午後3	15:45~16:45 ₃	●●第三中学校	A設備工事(株) ●●部	田中一郎	A設備工事(株) ●●部	長岡太郎		
10月5日(金)	午前1	9:30~10:30	神足小学校						
	午後2	10:45~11:45 ₁	長岡第七小学校						
	午後1	13:15~14:15	長岡第九小学校						
	午後2	14:30~15:30 ₂	長岡第八小学校						
	午後3	15:45~16:45 ₃	長岡第三中学校						
10月9日(火)	午前1	9:30~10:30	長岡第四小学校						
	午後2	10:45~11:45 ₁	長岡第五小学校						
	午後1	13:15~14:15	長岡第四中学校						
	午後2	14:30~15:30 ₂	長岡第三小学校						
	午後3	15:45~16:45 ₃	長岡第二中学校						
10月11日(木)	午後1	13:15~14:15	長岡第十小学校						
	午後2	14:30~15:30 ₂	長岡第六小学校						
	午後3	15:45~16:45 ₃	長岡中学校						

- 1 午前1の終了時刻により変動する場合がある
2 午後1の終了時刻により変動する場合がある
3 午後2の終了時刻により変動する場合がある

平成 年 月 日

募集要項等に関する質問書

(あて先) 長岡京市教育委員会
教育総務課 施設係

「長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業」に関する募集要項等について、
質問事項がありますので、提出します。

質問者	会社名	
	会社所在地	
	所属・役職	
	担当者氏名	
	電話番号	
	ファックス番号	
	メールアドレス	
項 目	資料名 (記入例:募集要項 / 事業契約書(案))	
	ページ (記入例:P6 / P6、 8 / P18-20)	
	項目 (記入例:第 1-1-(1))	
内 容		

質問1件ごとに本様式1通を使用してください。(複数質問を提出する場合はシートをコピー)
 質問の内容の他、質問の意図・背景についても記載してください。
 文章はできるだけ、簡潔なものとしてください。
 本様式については、Microsoft Excel形式にて提出してください。(本ファイルを利用してください)

参加表明書

平成 年 月 日

(あて先) 長岡京市長

応募者の商号又は名称

(代表企業)

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

「長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業」に係る公募型プロポーザルに、以下の構成企業により参加することを表明します。

【構成企業】

番号 ¹	構成企業の役割 ²	商号又は名称	所在地	代表者氏名

1 通し番号を付すこと。

2 担当する業務名を記載すること。

(様式 6 「応募者の代表企業、構成企業及び協力企業一覧表」と整合性を保つこと。)

資格確認申請書

平成 年 月 日

(あて先) 長岡京市長

応募者の商号又は名称

(代表企業)

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

「長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業」に係る公募型プロポーザル参加資格について確認されたく、別添書類に示す書類を添えて申請します。

なお、募集要項等で定められた参加資格要件を満たしていること、並びにこの申請書及び別添書類、関係書類のすべての記載事項について、事実と相違ないことを誓約します。

応募者の代表企業及び構成企業一覧表

代表企業	商号又は名称
	所在地
	代表者氏名
	担当者氏名 担当者所属・役職 電話 / FAX メールアドレス
	< 本事業における役割・担当業務 > 会社の概要を簡潔に記載した後、本事業における役割・担当業務について○で囲み、その内容を記載してください。なお、一つの業務を複数の企業で分担する場合は、分担する業務の内容についても記載してください。以下同様とします。
構成企業	商号又は名称
	所在地
	代表者氏名
	担当者氏名 担当者所属・役職 電話 / FAX メールアドレス
	< 本事業における役割・担当業務 >
構成企業	商号又は名称
	所在地
	代表者氏名
	担当者氏名 担当者所属・役職 電話 / FAX メールアドレス
	< 本事業における役割(設計・施工・維持管理・その他) >

構成企業の記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

「空気調和設備等の施工業務」及び「空気調和設備等の移設業務」を担当する代表企業及び構成企業の少なくとも1企業について、直前の「経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書」の写しを添付すること。

実績に関する総括表

1. 同種の設計実績

参加企業の商号又は名称	代表企業又は構成企業の別	該当する実績 (実績番号)

2. 同種の施工実績

参加企業の商号又は名称	代表企業又は構成企業の別	該当する実績 (実績番号)

3. 同種の工事監理実績

参加企業の商号又は名称	代表企業又は構成企業の別	該当する実績 (実績番号)

4. 同種の維持管理実績

参加企業の商号又は名称	代表企業又は構成企業の別	該当する実績 (実績番号)

「代表企業又は構成企業の別」欄には「代表企業」・「構成企業」のいずれかを記載すること。

該当する実績については、様式 8～11 との整合性を保つこと。

設計実績調書

実績番号 1	
応募者の商号 又は名称	
参加企業の商号 又は名称	
上記企業の代表企業又は 構成企業の別	代表企業 ・ 構成企業 (いずれかを○で囲むこと)
設計業務名称等	(設計又は業務名) (施設所在地) (発注者) (業務期間)
設計概要等	(業務対象面積・室内機数) (空調方式) (導入機器) (担当業務内容)

1 実績番号については、様式 8～11 の設計・施工・工事監理・維持管理実績を通して実績ごとに番号をつけること。

2 記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

当該実績を証する、契約書の写し等を添付すること。

施工実績調書

実績番号 1	
応募者の商号 又は名称	
参加企業の商 号又は名称	
上記企業の代表企業 又は構成企業の別	代表企業 ・ 構成企業 (いずれかを○で囲むこと)
工事 名称等	(工事名) (施設所在地) (発注者) (業務期間)
工事 概要等	(業務対象面積・室内機数) (空調方式) (導入機器) (担当業務内容)

1 実績番号については、様式 8～11 の設計・施工・工事監理・維持管理実績を通して実績ごとに番号をつけること。

2 記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

当該実績を証する、契約書の写し等を添付すること。

工事監理実績調書

実績番号 1	
応募者の商号 又は名称	
参加企業の商 号又は名称	
上記企業の代表企業 又は構成企業の別	代表企業 ・ 構成企業 (いずれかを○で囲むこと)
工事監理業務名称等	(工事監理業務名) (施設所在地) (発注者) (業務期間)
業務概要等	(業務対象面積・室内機数) (空調方式) (導入機器) (担当業務内容)

1 実績番号については、様式 8～11 の設計・施工・工事監理・維持管理実績を通して実績ごとに番号をつけること。

2 記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

当該実績を証する、契約書の写し等を添付すること。

維持管理実績調書

実績番号 1	
応募者の商号又は名称	
参加企業の商号又は名称	
上記企業の代表企業又は構成企業の別	代表企業 ・ 構成企業 (いずれかを○で囲むこと)
維持管理業務名称等	(業務名) (施設所在地) (発注者) (業務期間)
業務概要等	(業務対象面積・室内機数) (空調方式) (導入機器) (担当業務内容)

1 実績番号については、様式 8～11 の設計・施工・工事監理・維持管理実績を通して実績ごとに番号をつけること。

2 記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

当該実績を証する、契約書の写し等を添付すること。

建築設備士配置予定調書

配置予定の建築設備士の氏名			
担当する役割		実務経験年数	
所有する資格			
複数の建築設備士を配置する場合の、上記の者の分担業務			
上記の者を雇用する企業名			
上記企業の代表企業又は構成企業の別		代表企業 ・ 構成企業 (いずれかを○で囲むこと)	
上記企業の一級建築士事務所登録番号			
設計業務経験の内容	業務名称		
	業務の発注者名		
	業務の受注者名		
	受注形態 (単独 ・ 共同体)		
	施工場所		
	業務工期		
	建築物の用途		
	業務対象面積・室内機数		
	空調方式		
	導入機器		

記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

施工監督技術者配置予定調書

配置予定の施工監督技術者の氏名			
担当する役割		実務経験年数	
所有する資格			
複数の施工監督技術者を配置する場合の、上記の者の分担業務			
上記の者を雇用する企業名			
上記企業の代表企業又は構成企業の別		代表企業 ・ 構成企業 (いずれかを○で囲むこと)	
施工業務経験の内容	工事の名称		
	工事の発注者名		
	工事の受注者名		
	施工場所		
	施工期間		
	建築物の用途		
	対象面積・室内機数		
	空調方式		
	導入機器		

記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

工事監理技術者配置予定調書

配置予定の工事監理技術者の氏名			
担当する役割		実務経験年数	
所有する資格			
複数の工事監理技術者を配置する場合の、上記の者の分担業務			
上記の者を雇用する企業名			
上記企業の代表企業又は構成企業の別		代表企業 ・ 構成企業 (いずれかを○で囲むこと)	
工事監理業務経験の内容	業務の名称		
	業務の発注者名		
	業務の受注者名		
	施工場所		
	施工期間		
	建築物の用途		
	対象面積・室内機数		
	空調方式		
	導入機器		

記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

維持管理技術者配置予定調書

配置予定の維持管理技術者の氏名			
担当する役割		実務経験年数	
所有する資格			
複数の維持管理技術者を配置する場合の、上記の者の分担業務			
上記の者を雇用する企業名			
上記企業の代表企業又は構成企業の別		代表企業 ・ 構成企業 (いずれかを○で囲むこと)	
維持管理業務経験の内容	業務名称		
	業務の発注者名		
	業務の受注者名		
	業務の場所		
	業務の期間		
	建築物の用途		
	業務対象面積・室内機数		
	空調方式		
	導入機器		

記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

参加資格がないと認めた理由の説明要求書

平成 年 月 日

(あて先) 長岡京市長

応募者の商号又は名称

(代表企業)

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

「長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業」に係る公募型プロポーザル参加資格がないと認められた理由についての説明を求めます。

平成 年 月 日

構成企業の変更申請書

「長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業」に係る公募型プロポーザルについて、参加表明書及び資格確認申請書を提出しましたが、下記の理由により、別添のとおり構成企業を変更させていただきたく、当該変更後の企業に係る関係書類を添えて提出します。

なお、別添における変更後の構成企業は、本件募集要項に示される参加資格要件を満たしていること、並びにこの申請書及び別添書類のすべての記載事項について、事実と相違ないことを誓約します。

応募者の商号又は名称

(代表企業)

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

記

(変更する理由を記載すること)

提案書提出届

平成 年 月 日

(あて先) 長岡京市長

応募者の商号又は名称

(代表企業)

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 氏 名

印

「長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業」の募集要項等に基づき、提出書類を提出します。

なお、提出書類の記載事項及び添付書類について事実と相違ないことを誓約します。

見積書

平成 年 月 日

(あて先) 長岡京市長

応募者の商号又は名称

(代表企業)

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

「長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業」について、以下の通り見積もりいたします。

記

1 件 名 長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業

2 見積金額

	億	千	百	十	万	千	百	十	円

(注意事項)

- 1 見積価格は、サービスの対価の総額を記載すること。
- 2 金額は算用数字で記入し、頭部に¥を付記すること。
- 3 見積価格は、物価変動を除いた額とすること。
- 4 事業者決定に当たっては、見積書に記載された金額に、当該金額から割賦手数料相当額を控除した金額の100分の5に相当する額を加算した額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって決定価格とするので、応募者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額から割賦手数料相当額を控除した金額の105分の100に相当する金額に割賦手数料相当額を加算した金額を見積書に記載すること。

見積内訳書

		初期費用相当額						維持管理業務費 相当額	合計
		設計業務費	施工業務費	工事監理業務費	所有権移転業務費	割賦手数料（金利）	初期費用計		
No.01	神足小学校								
No.03	長岡第三小学校								
No.04	長岡第四小学校								
No.05	長岡第五小学校								
No.06	長岡第六小学校								
No.07	長岡第七小学校								
No.08	長岡第八小学校								
No.09	長岡第九小学校								
No.10	長岡第十小学校								
No.11	長岡中学校								
No.12	長岡第二中学校								
No.13	長岡第三中学校								
No.14	長岡第四中学校								
合計									

（ 注意事項 ）

- 1 合計額は、様式 102「見積書」と一致するようにすること
- 2 金額欄には、消費税及び地方消費税相当額を除いた額を記入すること
- 3 項目が不足する場合には、適宜追加すること。

ライフサイクルコスト計算書

1 ライフサイクルコスト総額

本事業によって市が負担するライフサイクルコスト（サービス対価とエネルギーコストの総額）は、下記のとおりです。

円

金額欄には、消費税及び地方消費税相当額を加えた額を記入すること

2 算定根拠

利用料金の算定に当たって採用した料金体系等の根拠・単価等を記載すること。なお、算定に当たっては、様式 303 に示すの料金算定の条件を参照すること。

3 算定表

(単位：千円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	合計
サービス対価														
エネルギーコスト														
電気料金														
ガス料金														
水道料金														
合計														

サービス対価については、サービス対価の支払い予定表（様式 201 添付-3）との整合をとること。

エネルギーコストについては、エネルギー積算総括表（様式 302）との整合をとること。

要求水準等に関する誓約書

平成 年 月 日

(あて先) 長岡京市長

応募者の商号又は名称

(代表企業)

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 氏 名

印

「長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業」に係る公募型プロポーザルに対する提出書類の一式は、募集要項等に規定される要求水準と同等又はそれ以上の水準であること、また、募集要項等に示される事業条件等の内容をすべて了解・遵守した上で提出することを誓約します。

長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業

提案書

(表紙)

応募者の商号又は名称（代表企業）：

事業計画提案書 1

< 事業計画の妥当性 >

事業者選定基準に記載した審査項目の「1 事業計画の妥当性」について、審査のポイント(例)を参考に、提案したい点を2枚以内で簡潔にまとめ、記載すること。なお、審査のポイント(例)はあくまで例示であり、審査にあたっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 代表企業、構成企業、協力企業等の役割及び事業実施体制
- ・ 事業スケジュールの考え方
- ・ 資金調達の方針 等

全体スケジュール表

本事業全体のスケジュールについて、 1 枚以内で分かりやすく作成すること。
スケジュール表は、設計・施工に関わるものと、各年度における維持管理に関わるものを作成すること。
本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 業務の実施スケジュール
- ・ 市との協議や調整の実施時期、実施方法
- ・ 検査、引渡、報告等の実施時期

事業収支計画書及びキャッシュフロー計算書

■事業収支計画書 1年目 2年目 3年目 4年目 5年目 6年目 7年目 8年目 9年目 10年目 11年目 12年目 13年目 (単位:千円)

科目	平成(年度)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計
収入計																	
サービス対価																	
その他																	
支出計																	
業務経費(原価)																	
公租公課																	
支払利息																	
その他																	
税引前当期損益																	
法人税等																	
税引後当期損益																	

■キャッシュフロー計算書 1年目 2年目 3年目 4年目 5年目 6年目 7年目 8年目 9年目 10年目 11年目 12年目 13年目 (単位:千円)

科目	平成(年度)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計
キャッシュインフロー計																	
税引後利益																	
資本金																	
借入金																	
その他																	
キャッシュアウトフロー計																	
初期費用																	
設備投資費用																	
元本																	
その他																	
ネットキャッシュフロー																	
配当																	
未処分金(内部留保金)																	
未処分金累計																	

本表の費目等は、適宜変更して構わない。
 本事業における業務のみを対象とした事業収支計画及びキャッシュフロー計画を記載すること。(区分会計として計算すること)。
 SPCを設立する場合には、資本金を考慮して計算すること。
 上記以外に記入欄が必要になる場合は、適宜追加すること。
 SPCを設立しない場合には、法人税等の税率を41%と仮定して計算すること。
 金額は、消費税及び地方消費税相当額を加えた額を記入すること
 電子データとして提出する際には、計算式(関数)が分かるようにすること。

サービス対価の支払い予定表

平成(年度)	平成20年度 下期分	平成21年度 上期分	平成21年度 下期分	平成22年度 上期分	平成22年度 下期分	平成23年度 上期分	平成23年度 下期分	平成24年度 上期分	平成24年度 下期分	平成25年度 上期分	平成25年度 下期分	平成26年度 上期分	平成26年度 下期分
初期費用相当額													
うち、割賦手数料(金利)相当分													
維持管理費用相当額													
合計													

平成(年度)	平成27年度 上期分	平成27年度 下期分	平成28年度 上期分	平成28年度 下期分	平成29年度 上期分	平成29年度 下期分	平成30年度 上期分	平成30年度 下期分	平成31年度 上期分	平成31年度 下期分	平成32年度 上期分	平成32年度 下期分	合計
初期費用相当額													
うち、割賦手数料(金利)相当分													
維持管理費用相当額													
合計													

金額は、消費税及び地方消費税相当額を加えた額を記入すること
電子データとして提出する際には、計算式(関数)が分かるようにすること。

資金調達計画書

本事業における資金調達計画について、分かりやすく記載すること。枚数は適宜とする。

金融機関等による関心表明書等がある場合には、添付してもよい。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 資金調達に関する考え方（資金調達の内訳等）
- ・ 外部借入金等の内容（借入先、借入金額、借入条件等）
- ・ 見積額算定における金利の設定（スプレッドの値、設定根拠等） 等

事業計画提案書 2

< リスクへの適切な対応及び事業継続性の確保 >

事業者選定基準に記載した審査項目の「 2 リスクへの適切な対応及び事業継続性の確保」について、審査のポイント(例)を参考に、提案したい点を 3 枚以内で簡潔にまとめ、記載すること。なお、審査のポイント(例)はあくまで例示であり、審査にあたっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 本事業におけるリスクの想定
- ・ 事業の継続性を高めるための方策(なお、SPC を設立しない場合には、代表企業が破綻した場合に、代わりに代表企業となる企業の提案を記載すること)
- ・ 保険の付保等、リスクへの対応策 等

リスク分担表

本事業において、事業者が負担するリスクについて、事業者間でのリスク分担を分かりやすく記載すること。枚数は適宜とする。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ リスク分担の基本的な考え方
- ・ リスクの特定、事業者間での分担内容及び対応策 等

保険一覧表

本事業において、事業者側で付保する保険の内容を分かりやすく記載すること。枚数は適宜とする。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 保険付保の基本的な考え方
- ・ 付保する保険の内容（保険の種類、保険の対象、補償金額、免責事項等） 等

事業計画提案書 3

< 地域、学校等への貢献 >

事業者選定基準に記載した審査項目の「3 地域、学校等への貢献」について、審査のポイント(例)を参考に、提案したい点を2枚以内で簡潔にまとめ、記載すること。なお、審査のポイント(例)はあくまで例示であり、審査にあたっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 地域、学校への貢献への考え方
- ・ 貢献できる具体的な内容 等

設備整備計画提案書 1

< 環境への配慮 >

事業者選定基準に記載した審査項目の「4 環境への配慮」について、審査のポイント(例)を参考に、提案したい点を2枚以内で簡潔にまとめ、記載すること。なお、審査のポイント(例)はあくまで例示であり、審査にあたっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 環境への配慮の考え方
- ・ エネルギー方式選定の考え方
- ・ 廃棄物への対応の考え方 等

設備整備計画提案書 2

<設計・施工計画、設計・施工体制の妥当性>

事業者選定基準に記載した審査項目の「5 設計・施工計画、設計・施工体制の妥当性」について、審査のポイント（例）を参考に、提案したい点を3枚以内で簡潔にまとめ、記載すること。なお、審査のポイント（例）はあくまで例示であり、審査にあたっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 設計及び施工の品質を確保するための考え方
- ・ 施工時の安全性確保の考え方
- ・ 設計・施工体制図
- ・ 設計・施工スケジュールの考え方 等

詳細工程表
対象校のうちの 1 校をモデルとして、施工業務の詳細な工程表（日単位）を、 1 枚以内で分かりやすく作成すること。

設備整備計画提案書 3

< 空気調和設備の性能（効率性、快適性、操作性、安全性、柔軟性等への配慮） >

事業者選定基準に記載した審査項目の「6 空気調和設備の性能（効率性、快適性、操作性、安全性、柔軟性等への配慮）」について、審査のポイント（例）を参考に、提案したい点を3枚以内で簡潔にまとめ、記載すること。なお、審査のポイント（例）はあくまで例示であり、審査にあたっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 導入される空気調和設備の性能上の特徴
- ・ 学校という特性を踏まえた、利用者への利便性の提供の考え方
- ・ 快適な室内環境を実現するための考え方
- ・ その他、安全面での配慮 等

設備整備計画提案書 4

<フレキシビリティへの配慮>

事業者選定基準に記載した審査項目の「7 フレキシビリティへの配慮」について、審査のポイント(例)を参考に、提案したい点を2枚以内で簡潔にまとめ、記載すること。なお、審査のポイント(例)はあくまで例示であり、審査にあたっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 将来の移設等への対応の考え方
- ・ 空気調和設備の汎用性や可変性
- ・ 故障発生や性能劣化に対する機器上の対応の考え方 等

維持管理計画提案書 1

<環境負荷低減への配慮>

事業者選定基準に記載した審査項目の「8 環境負荷低減への配慮」について、審査のポイント(例)を参考に、提案したい点を2枚以内で簡潔にまとめ、記載すること。なお、審査のポイント(例)はあくまで例示であり、審査にあたっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 環境負荷低減のための維持管理上の対応の考え方
- ・ エネルギー利用をできるだけ抑えるための維持管理上の工夫
- ・ 各学校における空調設備運用に係るエネルギー量の削減に向けた貢献策 等

維持管理計画提案書 2

<維持管理計画・維持管理体制の妥当性、モニタリングの仕組み、緊急時への配慮>

事業者選定基準に記載した審査項目の「9 維持管理計画・維持管理体制の妥当性、モニタリングの仕組み、緊急時への配慮」について、審査のポイント(例)を参考に、提案したい点を3枚以内で簡潔にまとめ、記載すること。なお、審査のポイント(例)はあくまで例示であり、審査にあたっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。

本様式の記載に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。

- ・ 年間の維持管理業務計画
- ・ 維持管理体制、連絡・対応窓口等
- ・ 緊急時の対応方針、対応策
- ・ 業務報告やモニタリングを有効かつ効率的に行うための考え方
- ・ 事業期間終了時の空気調和設備の性能確保の考え方 等

長岡京市立小中学校普通教室等空気調和環境提供等事業

空気調和設備計画書

(表紙)

応募者の商号又は名称（代表企業）：

受電容量計画表

黄色のセル(色のついたセル)の必要箇所に入力すること。

学校 番号	学校名	現状 (契約電力:平成19年7月現在、 最大デマンド電流値:平成19年10月22日調査)						計画							
		受電容量	契約電力	変圧器容量		定格電流	デマンド 電流値	変圧器容量	定格電流	デマンド電流値 冷房または暖房	デマンド電流値 合計	負荷率	変圧器 改修の 有無	受電容量	契約電力
		(kVA)	(kW)	(kVA)		(A)	(A)	(kVA)	(A)	(A)	(A)	(%)		(kVA)	(kW)
01	神足小学校	150	51	単相	75	357	214	単相			214				
				三相	75	206	93	三相			93				
03	長岡第三小学校	125	55	単相	50	238	249	単相			249				
				三相	75	206	131	三相			131				
04	長岡第四小学校	150	64	単相	50	238	256	単相			256				
				三相	100	275	123	三相			123				
05	長岡第五小学校	200	64	単相	50	238	43	単相			43				
				三相	150	412	11	三相			11				
06	長岡第六小学校	125	56	単相	50	238	210	単相			210				
				三相	75	206	129	三相			129				
07	長岡第七小学校	200	65	単相	50	238	264	単相			264				
				三相	150	412	132	三相			132				
08	長岡第八小学校	150	66	単相	50	238	209	単相			209				
				三相	100	275	180	三相			180				
09	長岡第九小学校	175	78	単相	75	357	257	単相			257				
				三相	100	275	133	三相			133				
10	長岡第十小学校	125	60	単相	50	238	268	単相			268				
				三相	75	206	156	三相			156				
11	長岡中学校	200	83	単相	50	238	145	単相			145				
				単相	50	238	206	単相			206				
				三相	100	275	149	三相			149				
12	長岡第二中学校	175	74	単相	75	357	335	単相			335				
				三相	100	275	167	三相			167				
13	長岡第三中学校	175	85	単相	75	357	172	単相			172				
				三相	100	275	176	三相			176				
14	長岡第四中学校	200	80	単相	100	476	364	単相			364				
				三相	100	275	100	三相			100				

「計画」の変圧器容量欄は、変圧器改修を行わない場合、「現状」の容量を記入し、改修を行う場合、改修後の容量を記入すること。

エネルギー総括表

学校番号	学校名	種別	消費量				料金				
			単位	初年度	基準年度	計	単位	初年度	基準年度	計	合計
				H20	H21～32			H20	H21～32		
01	神足小学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
03	長岡第三小学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
04	長岡第四小学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
05	長岡第五小学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
06	長岡第六小学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
07	長岡第七小学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
08	長岡第八小学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
09	長岡第九小学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
10	長岡第十小学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
11	長岡中学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
12	長岡第二中学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
13	長岡第三中学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
14	長岡第四中学校	電力	(kWh/年)			0	(千円/年)			0	0
		ガス	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
		水道	(m³/年)			0	(千円/年)			0	
合計		電力	(kWh/年)	0	0	0	(千円/年)	0	0	0	0
		ガス	(m³/年)	0	0	0	(千円/年)	0	0	0	
		水道	(m³/年)	0	0	0	(千円/年)	0	0	0	

エネルギー料金の算出にあたっては、基本料金の増加分や契約体系の変更による従来使用分の料金増も計上すること(12ヶ月分)。

■空気調和設備の性能の設定

	機器性能				電気				ガス				備考	
	能力(kW)		台数 (台)	冷房能力計 (kW)	暖房能力計 (kW)	消費電力(kW)		冷房消費電力計 (kW)	暖房消費電力計 (kW)	消費ガス量(kW)		冷房消費ガス計 (kW)		暖房消費ガス計 (kW)
	冷房	暖房				冷房	暖房			冷房	暖房			
室外機														行が不足する場合は、適宜、行を挿入して記入のこと。
室外機計														行が不足する場合は、適宜、行を挿入して記入のこと。
室内機														
														最大電力算定時は、「月別負荷率」にかかわらず、当該校における普通教室(特別教室、管理室を除く)の全室が一斉運転するものとして、算定すること。なお、蓄熱式システムの場合は、非蓄熱時の消費電力に基づいて算定を行うこと。
室内機計														
合計														
最大電力	kW ←冷房・暖房の最大値													

■月別エネルギー消費量の算定

			夏季				冬季					合計		備考
			6月	7月	8月	9月	11月	12月	1月	2月	3月			
冷暖房負荷	冷房 (MW)													冷房、暖房の各消費電力量 / 機器能力で算定
	暖房 (MW)													
空調運転時間 (h)	冷房	7～9月		160	80	120						360	480	
		その他季	120								120			
	暖房	その他季					80	80	160	160	80	560		
月別負荷率(%)			30	70	85	50	30	45	55	55	30			
全負荷相当 運転時間 (h)	冷房	7～9月		112	68	60						240	276	
		その他季	36								36			
	暖房	その他季					24	36	88	88	24	260		
月別負荷 (MWh)	冷房	7～9月												
		その他季												
	暖房	その他季												
電気消費原単位 (室外機) (kW/kW)												冷房、暖房の各消費電力量 / 機器能力で算定		
室外機 消費電力 (kWh)	冷房	7～9月												
	暖房	その他季												
室内機 消費電力 (kWh)	冷房	7～9月												
		その他季												
	暖房	その他季												
ガス消費原単位 (m ³ /kW)												冷房、暖房の各消費ガス量 / 機器能力で算定		
ガス使用量 (m ³)	冬期													
	夏期													
水道使用量 (m ³)														

■エネルギー費用算定に係る料金体系

電力料金の採用料金体系	
ガス料金の採用料金体系	

■エネルギー費用の算定

基本料金(本事業による増加分)については、12ヶ月分を計上すること。金額は税込で記載すること。

費目	区分	算出根拠	金額(円)	備考
電力料金	基本料金(本事業による増加分)			行が不足する場合は、適宜、行を挿入して記入し、昼間電力、夜間電力などの詳細がわかるように記述のこと。
	従量料金	冷房		
		7～9月		
		その他季		
	暖房			
	小計			
ガス料金	基本料金(本事業による増加分)			行が不足する場合は、適宜、行を挿入して記入し、単価等の根拠がわかるように記述のこと。
	従量料金	冬期		
		夏期		
	小計			
	小計			
水道料金	基本料金(本事業による増加分)			
	従量料金			
	小計			
	小計			
	合計			

料金体系の変更により、従来使用しているエネルギーに相当する料金の増加がある場合には、当該分(12ヶ月分)を計上すること。
(従来使用エネルギーの実績は、参考資料に示す平成18年度の使用量データを参照すること。)

使用するエネルギー単価は平成19年10月1日現在のものを用いること。また、プロパンガス供給単価は、市の平成18年度実績値から、218.4円/m³を用いること。

学校番号

学校名

エネルギー方式

教室番号 及び 系統記号	機器仕様				基準年 消費エネルギー量									備考 (想定するメーカー・機種名等)
					冷房			暖房			年間			
	系統記号	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	台数 (台)	電力 (kWh/年)	ガス (m³/年)	水 (m³/年)	電力 (kWh/年)	ガス (m³/年)	水 (m³/年)	電力 (kWh/年)	ガス (m³/年)	水 (m³/年)	
■ 室内機														
01														
02														
03														
04														
05														
06														
07														
08														
09														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
16														
17														
18														
19														
20														
21														
22														
23														
24														
25														
26														
27														
28														
29														
30														
31														
32														
33														
34														
35														
室内機計	-	-	-											
■ 室外機														
行が不足する場合は、適宜、行を挿入し														
A														
B														
C														
D														
E														
F														
G														
H														
I														
J														
K														
L														
M														
室外機計	-	-	-											
合計	-	-	-	-										